

< 藤田医科大学において眩暈症、耳鳴症で診療を受けられた皆様へ >

【研究課題名】音刺激が生理機能に与える効果の評価

【研究の意義・目的】 音の物理的パラメーターとして音量（dB）と周波数（Hz）が挙げられますが、周波数に応じた音刺激によるヒトの生理機能に与える効果について、ほとんど分かっていません。本研究は、耳鳴り・めまい患者と健常人を対象とし、周波数を考慮した音刺激による多様な生理機能の刺激効果を評価します。

【研究機関】 名古屋大学を中心として、藤田医科大学・名古屋工業大学・名城大学・中部大学は共同研究機関において実施されます。

【研究方法】 藤田医科大学においては、眩暈症および耳鳴症の患者さんと健常人（ボランティア）を対象に、以下の検査を行います：聴力および前庭機能検査、尿検査、血圧測定、血流測定、眼底血流測定、体温測定、皮膚振動測定、睡眠測定、心電図、心拍数、脈波伝播速度、筋電位、筋硬度、呼吸商測定。また、認知機能や作業効率を調べる簡易テストと、機能的近赤外線分光法（fNIRS）を用いた脳機能測定も実施します。非侵襲的に採取できる生体試料（爪・尿・頭髮・唾液・汗・手および鼻腔の洗浄液、健康診断時の血液の余剰分）採取します アンケートにて統計学的に解析します。音刺激の前後で 患者から侵襲的生体試料（血清・血漿を含む血液）を採取します。

< プライバシーの保護について > 連結可能匿名化（書面は施錠できる棚に保管します。ID番号を用いた連結表を作成します。連結表は独立したパソコンやポータブルハードディスクに保存します。）研究終了後の試料は原則廃棄しますが、「提供する試料が、将来、新たに計画・実施される臨床研究に使用される場合は、新たな倫理審査を経て実施機関の長が承認したことを条件に、再度使用されることに同意します。」という同意書に署名を得られている検体については、保存します。

苦情や質問の受付先

研究事務局

住所：〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98

藤田医科大学 医学部 衛生学 DENG Yuqi（トウ ウキ）

電話：0562-93-2456

（研究途中での同意の撤回も上記事務局までご連絡ください。）